

(一社) 日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会
第 53 回水化学管理分科会 (P11SC) 議事録

1. 日時 2023 年 6 月 30 日 (金) 10:00~11:20

2. 場所 Webex による Web 会議

3. 出席者 (順不同、敬称略)

(出席委員) 河村 (主査)、室屋 (副主査)、宮澤 (幹事)、中野、梅原、大橋、岡田、伊藤、
篠原、莊田、杉野、高木、清水 (長瀬委員代理)、端 (14 名)

(常時参加者) 相澤、宮重、西村、畠、梅木 (三島常時参加者代理)、倉本 (榎菌常時参加
者代理)、市橋、遠藤、前田^記 (9 名)

(オブザーバ) 平 (1 名)

4. 配付資料

【P11SC53-0】	第 53 回水化学管理分科会議事次第
【P11SC53-1】	第 52 回水化学管理分科会議事録(案)
【P11SC53-2】	人事について
【P11SC53-3-1】	BWR 分析標準 (よう素 1 3 1) 改定趣意書
【P11SC53-3-2】	BWR 分析標準 (コバルト 6 0 イオン) 改定趣意書
【P11SC53-3-3】	BWR 分析標準 (金属不純物) 改定趣意書
【P11SC53-4-1】	BWR 水化学管理指針改定趣意書
【P11SC53-4-2】	加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針改定趣意書
【P11SC53-4-3】	PWR / BWR 水化学管理指針改定に係る趣意書 記載事項整理表
【P11SC53-5】	第 92 回標準委員会議事録 (案) 抜粋
【P11SC53-6】	2023 年度 倫理教育資料の利用について

5. 議事

(1) 本分科会の成立について

宮澤幹事より、委員総数 15 名に対し出席委員は 14 名であり、開催定足数 (10 名) を満たしていることが確認された。

(2) 第 52 回水化学管理分科会議事録の確認

宮澤幹事より、【P11SC53-1】「第 52 回水化学管理分科会議事録案」について確認依頼があり、特にコメントはなかったため「案」を削除して正式版とすることとした。

また、議事録に関連し、河村主査より、改定/新規制定を進めていた PWR 分析標準の 4 件

について、第92回標準委員会において承認され、発刊に向けた手続きが進められていること
の報告があった。

(3) 人事について

宮澤幹事より、【P11SC53-2】「人事について」について説明があった。その後、承認事項
である水化学管理分科会について、平氏（東京電力ホールディングス）および吉林氏（中部
電力）の新委員選任、BWR水化学管理指針作業会について、和田氏（日立製作所）の常時参
加者の登録について、いずれも委員の賛成多数により承認された。

また、承認の後、「標準委員会 専門部会運営細則」の第5条3項に従い、河村主査と室
屋副主査が協議し、宮澤幹事の後任は平氏とすることとなり、平氏より快諾された。

新委員である平氏（東電HD）よりご挨拶をいただいた。

(4) BWR分析標準改定の趣意書について

宮重常時参加者より【P11SC53-3-1】「BWR分析標準（よう素131）改定趣意書」、【P11SC53-
3-2】「BWR分析標準（コバルト60イオン）改定趣意書」、【P11SC53-3-3】「BWR分析標準（金
属不純物）改定趣意書」の3件について説明があった。主なコメントは以下の通り。

- ・ 標準ごとに趣意書は作成が必要か。
 - 過去の分析標準でも1件ずつ作成しており、審議は個別の扱いであるため、必要と
認識している。
 - 趣意書が専門部会および標準委員会で承認された後に改定作業に着手するため、個
別に作成が必要と認識している。
- ・ スケジュールがタイトに見える。特に中間報告まで期間が短いように思うが、問題ない
か。
 - 既に改定すべき箇所を抽出済であるが、何れも平易な内容であり、記載のスケジ
ュールで可能と考えている。
- ・ システム安全専門部会の審議に提出する際は、資料右上記載を「作業会」ではなく、「分
科会」と修正すること。
- ・ まえがきや解説の部分では、BWR水化学管理指針制定時の内容の反映に留意すること。
文案について、委員からの修正意見はなく、本資料一式について次回のシステム安全専門
部会の審議にかけることで承認された。

(5) PWR/BWR水化学管理指針改定の趣意書について

宮重常時参加者より【P11SC53-4-1】「BWR水化学管理指針改定趣意書」および【P11SC53-
4-3】「PWR/BWR水化学管理指針改定に係る趣意書」について説明があり、続けて中野委員よ
り【P11SC53-4-2】「加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針改定趣意書」について説明があ

った。何れの記載内容も、事前に PWR/BWR 合同検討会議において擦り合わせ済であり、目的など一部の項目の記載が異なる程度であり、ほぼ差異が無いことが説明された。主なコメントは以下の通り。

- ・ 加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針改定趣意書のうち、目的 2 行目「・・・，更には新たに制定される，ほう素・・・」について、標準委員会で承認済であるため、「新たに制定された」と過去形の表現に修正して問題はない。
 - － 公衆審査も終了しており、標準委員会で承認されたものであるため、「制定された」と記載して問題はない。
- ・ システム安全専門部会の審議に提出する際は、資料右上記載を「作業会」ではなく、「分科会」と修正すること。

文案について、委員からの修正意見はなく、趣意書一式について次回のシステム安全専門部会の審議にかけることで承認された。

(6) PWR 分析標準 標準委員会での審議結果について

(新規：ほう素同位体比 改定：ほう素、放射性よう素、溶存水素)

宮澤幹事より【P11SC53-5】「第 92 回標準委員会議事録（案）抜粋」について、第 92 回標準委員会において、PWR 分析標準 3 件の改定と 1 件の新規制定について、公衆審査のコメント反映および最終文案が審議の結果、承認されたことが報告された。

(7) 2023 年度倫理教育について

宮澤幹事より、【P11SC53-6】「2023 年度 倫理教育資料の利用について」に基づき、学会事務局からシステム安全専門部会経由で倫理教育の依頼があり、委員および常時参加者に対して 7 月中の受講と数行程度の所感を平次期幹事まで回答するよう、依頼があった。

また、PWR/BWR 作業会に対しても、受講者の延べ人数を集計し、平次期幹事に回答するよう、依頼があった。

(8) その他

- ・ 河村主査より、水化学管理指針および分析標準の取組みに関する NPC2023 の発表概要の紹介があり、あわせてシステム安全専門部会および標準委員会でも了承をもらう予定であることが報告された。
- ・ 宮澤幹事より退任の挨拶があった。
- ・ 次回の分科会は 8/31（木）午後を第一候補日とした。

以上